

医学科 6 年生に対する放射線科(画像診断科)の 6 週間の選択実習プログラム

(★6 週間の実習全体に関与するものと、※私が半日だけ自由にやらせていただく時間ができたため、実習期間中に 1 回完結型のワークショップ^oとして行うものに分けて記載した。★の方が 6 週間全体に関わるため、影響力は大きいですが、何らかの変更を加える場合、多数の上司の許可が必要で自由度は低い。)

アイデア	項目	質問	回答
再チャレンジ可	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ★画像解剖学の自己学習ツールは何度でもチャレンジ可で、満点を取ることを課している。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★同僚が行うセクションでも、私のセクションで使ったGoogleフォームを見せて、復習問題を用意するよう働きかけている。実際に興味を持って作成中の同僚もいる。
多段階評価	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ★画像解剖学の自己学習ツールは第1週の金曜日までに4セクション全て満点でクリアするよう伝えてあり、実際にチェックしている。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★6週間の実習の間に、一度pre-test,post-testと同様の実力判定テストを導入し学習を評価するか、上記の復習問題をしっかり充実させるか

			<p>検討中。</p> <p>→pre-test、post-testでカバーしきれないジャンルの問題(例えば、急性期脳梗塞ブートキャンプ&test)を入れ込むことも検討する。</p>
持ち込み可	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	<p>一部で採用している</p> <p>★pre-testの一部は国家試験の問題画像をそのまま用いており診断名を問うものであるため、参考書を持ち込んだ場合、解答の丸写しになってしまうため、採用していない。</p> <p>★※その他の実習のセクションは全て持ち込み可、参照しながらの自学自習を推奨している。医局スタッフの不要になった教科書などを寄付してもらった本棚も実習ブースの脇に設置しており、いつでも参照できる。</p>
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	<p>一部で採用する</p> <p>★※上記を継続する。</p>
問題開示	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	<p>採用している</p> <p>★pre-test,post-testは同レベル別問題のCT画像を見せ、診断ができるか試している。</p> <p>★解剖の自己学習ツールは同じ問題が何度も出題され、資料のパワーポイント(問題と同じもの)も載せてある。</p>
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	<p>採用する</p> <p>★上記を継続する</p>
ポートフォリオ	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	<p>採用していない</p> <p>★大学が全学生に課しているポートフォリオという名称の実習手帳はあるが、機能していない。</p>

	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ※ワークショップの内容を元に、行動計画を作成させる。行動計画の評価項目を決め、カークパトリックレベル3に近い段階まで具体的に将来を考えて貰う。
相互レビュー	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用していない ★※必要性を感じていないため
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用しない ★※上手く採用できる方法が思い浮かばないため
LMSでテスト	現状分析	このアイデアをあなたの授業で採用しているか回答してください。	採用している ★Google classroomとGoogleフォームを使って画像解剖学の自己学習ツールは導入済。また、各セクションの復習問題も整備中。
	行動計画	このアイデアをあなたの授業で今後、採用するか回答してください。	採用する ★上記継続する。各セクションの復習問題を増やしていく。